

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	市民環境課(交通市民生活担当)		
事務事業名	落石ふるさと館整備事業	事業番号	12817 (12688・12601)
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-1 コミュニティ活動の活性化
	施策目標	多様な地域コミュニティ組織が連携し共助の力を発揮するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	旧落石会館は昭和50年代に建設されているが、老朽化が著しいことや耐震改修が困難であることから、現敷地内において現在も併設している落石保育所と一体的に新築建替えをし、落石地区のコミュニティ活動の拠点施設として利活用を図るほか、災害発生時には避難所としての機能も兼備した施設として整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	高齢者等に配慮した新しい落石ふるさと館の建設により、既存の利用者の利便性が高まると同時に、保育所との一体的な整備により高齢者と子どもたちや保護者との世代間交流による相乗効果も期待され、落石地区の地域コミュニティの維持活性化につながる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 落石ふるさと館(会館)利用日数	60日間	74日間	60日間	89日間	134日間	59日間	150日間	150日間
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算	R3予算	
				11,421		10,758		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			11,421		10,758		
	一般財源							
人員(人工)				0.08		0.08		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				614		614		
総事業費(=事業費+職員人件費)				12,035		11,372		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				204		193		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				-		-		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	外構工事において、当初想定されなかった地盤の軟弱さが判明したことを受け、平成30年度には下部工のみの工事を行い、令和元年度の1年間は地盤を落ち着かせる期間としたうえ、令和2年度に上部工の工事を行い完成させることとした。
今後の動向・市民ニーズなど	落石地区の住民のみならず、市街地の住民も足を運んでいただけるよう、公民館分館講座等の充実が求められる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による会館の休館があり、令和2年度の利用者数は減少しているものの、平成30年度供用開始から利用日数は増加傾向にある。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 元々、地域会館は市有の公共施設であり、地域コミュニティの活性化に対し責任を持つ他の団体等は存在しない。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 外構工事において、当初想定されなかった地盤の軟弱さが判明したことにより、当初の平成30年度竣工予定を令和2年度竣工へと見直しを行っている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 外構工事において、軟弱地盤の土を総入れ替えする工法に替え、下部工のみの工事を行い一定程度の時間をかけ地盤を落ち着かせる工法とすることで、工事費の圧縮を図っている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 地域会館と保育所を一体的に整備する内容の他の類似事業が存在しない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市の公共施設であり、地域住民に負担をかけることなく、市が責任をもって整備する必要がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月